

令和5年度県立高校推薦入学者選抜

令和5年度 一般推薦入学者合否判定基準 (募集定員の20%以内)

推薦入学者については、本校に対する目的意識が明確で、かつ本校の教育課程の全課程を修得する見込みがあり、原則として次の基準を満たしている者であること。

(1) 諸活動について

志願者は、次のア、イのひとつに該当する要件を満たしていること。

ア 次の(ア)～(オ)までのひとつに該当する諸活動の実績等について自分を表現する(以下『自己表現』という)ことができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料(賞状・認定証等)から成績の一番よいものの写し(A4版)を一つ提出すること。

(ア) 文化活動 (イ) スポーツ活動 (ウ) 社会活動
(エ) ボランティア活動 (オ) 資格取得等の活動

イ 次の(ア)～(エ)までのひとつに該当する分野について表現する(以下『個性表現』という)ことができること

(ア) 音楽、美術及び書道等の芸術分野
(イ) 文芸及び研究等の分野
(ウ) 舞踊、創作ダンス及び手話等の身体的活動を伴う分野
(エ) 留学等などの体験的活動を伴う分野

(2) 学業成績について

3年間を通して、評定平均が『 3.0 』以上で、評定に「1」のない者

(3) 勤怠状況について

中学校3年間の出席状況が良好な者。

(4) 人物・性格について 良好であること

(5) 面接状況について 良好であること

令和5年度県立高校推薦入学者選抜

令和5年度 特別枠推薦入学選抜合否判定基準 (募集定員の5%以内)

特別枠推薦入学者については、本校に対する目的意識が明確で、かつ本校の教育課程の全課程を修得する見込みがあり、原則として次の基準を満たしている者であること。

- (1) 諸活動について、(ア)、(イ)を満たしていること。
 - (ア) 中学校の部活動において顕著な活動を行った者で入学後も部活動等を通して本校の活性化に貢献し、かつ中心的役割を果たす意思がある者。
 - (イ) 中学校において、生徒会役員や学級役員の実験があり、学校行事に積極的に活動を行った者で入学後も生徒会や学級役員等を通して本校の活性化に貢献し、かつ中心的役割を果たす意思がある者。
- (2) 学業成績について
3年間を通して、評定平均が『2.8』以上で、評定に「1」のない者
- (3) 勤怠状況について
中学校3年間の勤怠状況が良好な者。
- (4) 人物・性格について 良好であること
- (5) 面接状況について 良好であること